

保護者の皆様へ

この度は公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト「マナーキッズ教室」にご参加頂き誠に有難うございます。

この公益社団法人は、スポーツ・文化など子ども達の各種活動を通じて、日本の伝統的な礼法を体験させることで、挨拶、礼儀作法などのマナーを習得する。また、ルールを守り、物を大切にすることを養い、「体」「徳」「知」のバランスが取れた人材育成に寄与することを目的に設立されました。

今回のマナーキッズ教室のご参加をきっかけにして、お子様がこれから末永くスポーツ・文化活動を続けられることを期待致します。

保護者の皆様には次のような点を心がけて頂ければ幸いです。

- 1 このマナーキッズ教室では毎回、お子様に感想文を書いてもらっております。高学年の方は自分で読み、低学年の方はご両親から噛み砕いて説明してあげてください。また、低学年の方は今日の教室の感想でも結構です。小さいお子様は「絵」でも結構です。スポーツを終えて疲れて帰った後、勉強に切り替える習慣を身につけさせて下さい。

スポーツの素晴らしさは小泉信三先生（元慶応義塾大学塾長）の「スポーツ三つの宝」フェアプレーの大切さは、福田雅之助先生（全日本テニス選手権初代優勝者）の「本気な人間になれ」の文章に凝縮されていると思います。

我が国テニス界が生んだ最も偉大な選手、佐藤次郎選手（1933年世界第3位）は卓越したスポーツマンシップ及びコートマナーから世界各国の方々から、日本の生んだ最も立派な大使の一人とも言われておりました。佐藤次郎選手は「戦闘意識は是非必要だが、常に相手を尊敬してかかるべきで、勝敗は結局人格にある。技術だけでは決して勝てるものではない」と述べておられます。「マナーキッズテニス大使ウインブルドン派遣と佐藤次郎」の文章から文武両道の大切さを理解させて下さい。

- 2 今回、鈴木万亀子総師範（小笠原礼法常任理事、本部教授）に「立ち居振舞い」の重要性についてのお話及び挨拶・おじぎの仕方について特別ご指導をして頂きます。保護者の皆様方が正しい挨拶・おじぎの仕方を体得し、お子様に平日頃身につけさせて下さい。「躰は家庭から」といわれますが家庭内での挨拶、躰の励行によりお子様の日常生活で自然に挨拶等が出来るようお願い致します。

**提出先 公益社団法人マナーキッズプロジェクトにFAX
(03-6426-1580)して下さい。**

極力、本日中に書いて下さい。

保護者の皆様もご意見・ご感想をお書き添え下さい。